

ホオジロカンムリヅル

英名 : Grey Crowned Crane

学名 : *Balearica papyrus regulorum*



- 【特徴】 全長 100～110 cm 体重 : 3.0 kg～4.0 kg 翼開長 : 180～200 cm
カンムリヅルと同様、黄色い冠羽を持っている。カンムリヅルとの違いは、首が淡い灰色で、喉の肉垂れが大きい。白い頬とその上部が赤い。ホオジロカンムリヅルとカンムリヅルのみが木にとまることができる。
- 【生息地】 浅い湿地や草原の入り混じったところ、サバンナに生息する。東アフリカでは牧草地や農耕地、休閑地、灌漑地、放牧場など人間の手が入った場所で生息している。南アフリカでは、湿地や沼地、放牧地やサバンナ、他には農耕地などで生息している。
- 【食】 雑食性。新芽や新鮮な草の先、バッタやコオロギ、イナゴなどの幼虫、その他に帰る、トカゲ、カニなどの小動物を食する。
- 【繁殖】 降雨によって時期が変動する。東アフリカでは一年中行われるがピークは乾季。南アフリカの乾燥した所では主に 10～4 月の雨季で、ピークは 12～2 月。巣は湿地の中や、まれに木の上に作る。産卵数は標高によって変動するが、1～4 個でツルの中では一番多い。28～31 日で孵化し、飛べるようになるまでの期間は定まっていないがだいたい 56～100 日と思われる。性成熟期までは 3 年（まれに 2 年）である。